

新冷媒評価結果

公益社団法人日本冷凍空調学会

新冷媒評価委員会

委員長 飛原英治



令和 2 年 6 月 11 日開催の新冷媒評価委員会において、下記申請のあった冷媒ガスの加害性区分を評価した結果、下記の通り判定する。

冷媒番号 : R469A

申請者 : シュンク・カーボンテクノロジー・ジャパン株式会社

判定条件 : (1) ASHRAE34 または ISO817 の A1 または A1/A1 であること。

判定結果【ASHRAE34 の A1 であると認められる】

(2) 高圧ガス保安法通達（高圧三号）A 法による爆発限界試験による可燃性ガスかどうかの判定

爆発限界の下限 : 18.3% > 10%

爆発限界の上限 : 19.8%

上限と下限の差 : 1.5% < 20%

判定結果【可燃性ガスではない】

判定結果 : 以上を総合して、冷媒番号 R469A は冷凍保安規則の不活性ガスの条件を満足する。

以上